



2024.1 VOL.1

編集人/社会福祉法人ポポロの会
〒581-0856 大阪府八尾市水越2-81
理事長 重野 勉
TEL 072-940-3321 FAX 072-940-3322
Mail office@popolo.or.jp
HP <https://popolo.or.jp/>

つ っ し し ん ね ん あ い さ つ も う あ
謹んで新年のご挨拶を申し上げます。



きゅうねんちゅう どうほうじん かくじぎょう しえん きょうりよく たまわ しよくいんいちどうあつくおれい
旧年中は、当法人の各事業にあたたかいご支援とご協力を賜り、職員一同厚く御礼
もう あ さっそく どうほうじん ねん がつ ほうじんにんか う がつ しんたい
申し上げます。早速ですが、当法人は2003年11月に法人認可を受け、2004年5月より身体・
ちてきしょうがいしゃつうしよじゆざんしせつ げんざい せいかつかいごじぎょう かいし ほんねん ねんめ む がつ
知的障害者通所授産施設（現在は生活介護事業）を開始し、本年が20年目を迎えます。5月には
しゅうねんきねん かいさいよてい あら きも いちどうしよしん かい
20周年記念のシンポジウムも開催予定になっており、新たな気持ちでスタッフ一同初心に帰り、
いちがん じぎょううんえい すす まい しよぞん
一丸となり、事業運営を進めて参る所存であります。

わ くに しょうしこうれいか すす じんこうげんしやうしゃかい ほんかくか しゃかいかんきょう おお へんか
さて、我が国では、少子高齢化が進み、人口減少社会が本格化するなど社会環境は大きく変化
かくさしゃかい かん ひんこんもんだい さつきゅう しやうしかたいさく じどう こうれいしゃ ぎゃくたいもんだい こ ひんこんもんだい
し、格差社会に関する貧困問題、早急な少子化対策、児童・高齢者の虐待問題、子どもの貧困問題
ふくしかだい せいかつかだい たようか ふくざつか しんこくか くに しさく
など、福祉課題や生活課題は多様化・複雑化そして深刻化しております。ほとんどが国の施策に
たよ ちいきしゃかい とく くだい とく じだい
頼るところであります。地域社会の取り組みとしてこの課題に取り組む時代にもなっています。
ちいきしゃかい いちいん しゃかいふくしほうじん たいおう やくわり かなら かんが
地域社会の一員として、社会福祉法人が対応できる役割も必ずあると考えます。

げんざい じぎょう しょ しゅうろうけいぞくしえん がたじぎょう はったつしやう じしえん
現在は、グループホーム事業（3か所）、就労継続支援B型事業、発達障がい児支援センター
やおしいたくじぎょう ほうかごとう じぎょう しょ しやう じしやそうだんしえんじぎょう きぎょうない
（八尾市委託事業）、放課後等デイサービス事業（3か所）、障がい児者相談支援事業、企業内
たくじしやう うえい すす しゃかい こた しゃかいふくしほうじん ひび かつどう つづ
託児所の運営を進め、社会のニーズに応えるべく社会福祉法人として日々の活動を続けておりま
す。地域の福祉ニーズに対応するサービスを充実させ、地域共生社会の実現に向けて各種事業を
ちいき ふくし たいおう じゆうじつ ちいききょうせいしゃかい じつげん む かくしゆじぎょう
更に推進してまいりますので、皆様におかれましては、益々のご支援とご協力を賜りますようお願い
さす すいしん みなさま ますます しえん きょうりよく たまわ ねが
申し上げます。

むす しんがた かんせんしやう いちにち はや しゅうそく ねが みなさま けんしやう たこう
結びに、新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息を願うとともに、皆様のご健勝とご多幸を
こころ いの もう あ しんねん あいさつ
心からお祈り申し上げます、新年の挨拶といたします。



ねんがんとん
2024年元旦

りじちやう しげのつとむ
理事長 重野 勉

1984年8月20日 第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6の日)発行

せいかつしえんじぎょうぶ
【生活支援事業部】

せいかつかいごじぎょう さと かぜ
生活介護事業 里の風

こべつ 個別レクリエーション

さくねん がつ こべつ ねん ふつかつ こんねんどはつ い さき
昨年(さくねん)の10月(がつ)に個別レクリエーション(こべつ)が4年(ねん)ぶりに復活(ふつかつ)しました。今年(こんねん)度(ど)初(はつ)の行き先(い)はア
ンケートでニフレルとエキスポシティに決定(きぎん)しました。天候(てんこう)は曇(くも)りのち
雨(あめ)でしたが、ほとん(ほとん)どの時間(じかん)が室内(しつない)だったので運(うん)よく!?雨(あめ)に打
たれ(た)ずに過(す)ごすことが出来(でき)ました。車内(しゃない)では昼食(ちゆうしょく)に何(なに)を食(た)べ
ようかと考(かんが)えたり、ニフレルに在(あ)る動物(どうぶつ)を検索(けんさく)して普(ふ)段(だん)以上(いじょう)
にワイワイ過(す)ごしました。

ニフレルには珍(めづ)らしい生(い)き物(もの)がた(た)くさん!有(ゆう)名(めい)なホワイタイ
ガーの「アクア」と生(う)まれたばかり(ばかり)のカバ(かば)の赤(あか)ちゃん「ネムネ
ム」を見(み)ることができ(でき)ました。

「ネムネム」はお母(お)さんカバ(かば)の「フルフル」にピタ(ピタ)リくっつ

いていて、とて(と)もか(か)わい(わい)か(か)った(た)です。久(ひさ)しぶ(ぶ)りに来(き)た(た)とい(い)うメンバ(ま)ーさん(さん)も迫(は)り(り)よ(よ)く動(どう)物(ぶつ)
の写(しゃ)真(しん)を(を)た(た)くさん(さん)カメ(か)ラで撮(と)り(り)ま(ま)した(し)た。その(その)後(ご)は(は)お(お)昼(ひる)休(きゅう)憩(けい)
を(を)し(し)て(て)か(か)ら、メンバ(ま)ー(さん)さ(さん)ん
の希(き)望(ぼう)も(も)あ(あ)り(り)観(かん)覧(らん)車(しゃ)へ乗(の)る(る)こ(こ)と(と)に(に)。

エキスポシティには、日本(にほん)一(いち)高(たか)い観(かん)覧(らん)車(しゃ)が(が)あ(あ)り(り)ま(ま)す(す)が(が)何(なん)メ(メ)ー(メ)ー
トル(トル)か(か)ご(ご)存(ぞん)じ(じ)で(で)す(す)か(か)?(?)な(な)ん(ん)と
1(いち)2(に)3(さん)メ(メ)ー(メ)ートル(トル)だ(だ)さ(さ)う(う)です(す)。床(ゆか)が(が)透(と)明(めい)な(な)ので(ので)高(こう)所(じょ)恐(おそ)怖(こ)症(しょう)
の(の)方(かた)は(は)怖(こ)い(い)か(か)も(も)し(し)れ(れ)ま(ま)せ(せ)ん(ん)が(が)、後(あと)
で(で)聞(き)くと(と)メンバ(ま)ー(さん)は(は)平(へい)気(き)だ(だ)った(た)さ(さ)う(う)です(す)。す(す)ご(ご)い(い)です(す)よ(よ)ね(ね)~!

それ(それ)ぞ(ぞ)れ(れ)2(に)・3(さん)人(にん)の(の)グル(ぐ)ー(う)プ(ぷ)に(に)分(わ)か(か)れて(て)乗(の)り(り)ま(ま)した(し)た。太(たい)陽(よう)の(の)塔(とう)が(が)近(ちか)く(く)で(で)見(み)
れる(る)の(の)は(は)や(や)はり(り)
この(この)観(かん)覧(らん)車(しゃ)の(の)醍(だい)醐(ご)味(み)だ(だ)と思(おも)い(い)ま(ま)す(す)。

施設(しせつ)の中(なか)では(は)な(な)か(か)な(な)か(か)で(で)き(き)な(な)い(い)、外(そと)で(で)の(の)貴(き)重(じゆう)な(な)体(たい)験(けん)を(を)楽(らく)しま(ま)れ(れ)て(て)い(い)る(る)姿(すがた)は(は)、い(い)ち(いち)職(しょく)員(いん)
と(と)し(し)て(て)一(いっ)緒(しょ)に(に)行(い)っ(い)て(て)良(よ)か(か)った(た)と思(おも)い(い)ま(ま)す(す)。これ(これ)か(か)ら(ら)少(しょう)人(にん)数(ずう)で(で)は(は)あ(あ)り(り)ま(ま)す(す)が(が)、個(こ)別(べつ)レ(レ)ク(ク)リ(リ)エ(エ)
ー(ー)ション(ション)を(を)継(けい)続(ぞく)し(し)て(て)、皆(みな)さん(さん)と(と)色(いろ)々(いろ)な(な)と(と)こ(こ)ろ(ろ)に(に)出(で)掛(か)けて(て)思(おも)い(い)出(で)作(ぞく)り(り)の(の)お(お)手(て)伝(でん)い(い)が(が)出(で)来(き)れ(れ)ば(ば)い
い(い)な(な)と思(おも)い(い)ま(ま)す(す)。これ(これ)か(か)ら(ら)も(も)続(ぞく)報(ほう)を(を)お(お)楽(らく)し(し)み(み)に(に)!



【地域生活支援事業部】

きょうどうせいかつしえんじぎょうぶ
共同生活援助事業 GreenHouse

みみ・はな・のどについて考えよう！！

ということで、グループホームでは定期的な耳鼻科受診を行っています。

それは一体なぜなのか…

じゅしん いた けい い げんざい かてい しょうかい
受診に至った経緯～現在までの過程をご紹介します！

なぜ耳鼻科受診を考えたの？そのきっかけは？

- ・特定健診にみみ・はな・のどに関する項目が無い
- ・耳掃除をする機会がない
- ・年齢による耳の聞こえが気になる



れいわ ねん じび かじゅしん
令和4年～耳鼻科受診スタート

ぜんいんいちねん かい じゅしん
全員一年に1回は受診できるようにしよう！！

受診して分かったこと

- ・ほぼ全員が耳の汚れがかなり酷い状態
- ・完治させるには手術が必要な人も…
- ・無呼吸症候群であることも分かった
- ・その人の状態に合わせて受診スパンを変える必要がある
⇒3ヶ月・6ヶ月など
- ・定期的な耳掃除を実施することができる



れいわ ねん ちょうりょくけんさ ひつよう おう じっし
令和5年～聴力検査も必要に応じて実施しています！

これからも定期的な受診を行うことで耳掃除を継続し、耳の状態を確認する機会を作る事で
その他の症状にも気付ける→早期対応へ繋げる事ができればいいなと考えています。

(はな・のども同様)

こんご てんぼう
今後の展望としては…

がん かじゅしん
眼科受診もはじめたい！！

入居者さんの過ごし方を観察したり日々の関わりを持つ中で、どれくらい目が見えているのかな？なんだか見えにくそうだなあ…など感じることもあります。

日々携わり支援する人にこそ気づける変化があると思っています。

入居者の皆さまがいつまでも元気に過ごせますように…❤️今後も様々なことお手伝いさせていただきたい
と思っております。

GH職員一同

【就労支援事業部】

就労継続支援B型事業 ラボーロ

ラボーロでは10月31日にハロウィンパーティーを行いました。意外にもハロウィンの催しをするのはラボーロでは初めてのことだったのです！職員、メンバーさん皆で仮装をしてゲーム2つ(宝探しゲーム・箱の中身は何だろうなゲーム)、サンドウィッチ作りなど盛りだくさんな内容でした。メンバーさんの中にハロウィンの仮装グッズをたくさん持っている方がいるので、その方にも協力してもらいバラエティー豊かなグッズが集まりました！



仮装タイム

ジャック・オ・ランタンやピエロ、海賊、ミッキーなどたくさんの仮装グッズの中から、思い思いに自分が身に付けるものを選びました。中には初めて仮装するという方もちらほら！職員の予想では、仮装するのは少し恥ずかしさや抵抗のある方もいるのでは？と思って、そんな場合に備えて色々と考えていましたが、予想に反して「私はこれにします！」「こんなのもいいんじゃないですか？」と皆進んで選んでいました。仮装した後は写真撮影タイム！普段の課外活動の時にはメンバーさん同士で写真を取り合うことはほとんどありませんが、この日は「〇〇さん写真撮りましょう！」とハロウィンの仮装姿を写真におさめ、皆思い思いに楽しく過ごすことが出来ました。メンバーさんの新しい一面を見て、職員としても新しい発見になりました。

宝探しゲーム

八尾屋とラボーロ店舗、バックヤードにおやつが入った袋を隠して探してもらいました。メンバーさんの中には、探すのが得意な人もいれば苦手な人もいますが、得意な人は「〇〇さんここありそうですよ」と声をかけたりと、メンバーさんの優しさが垣間見えました。皆が楽しめる雰囲気を楽しめるメンバーさんも率先して作ってくれ、素晴らしい思いやりだなと感じました。



箱の中身は何だろうなゲーム

順番に箱の中に手を入れて何が入っているか当てます！感触だけで当てるのはなかなか難しいはずですが、そこはチームラボーロ！「〇〇さんだからこそわかるものです！」などメンバーさんそれぞれにわかりやすい絶妙なヒントを出してくれていました。見事正解した時の嬉しそうな表情をみると、ハロウィンパーティーをやってよかったなと思いました。今後もメンバーさんが喜んでくれる企画をドンドンと考えていけたらと思います！



寄付金控除をご希望の方へ

ポポロの会へご寄付いただくと、税制上の優遇措置が受けられます。

日頃から社会福祉法人ポポロの会の活動にご支援・ご協力賜り、誠にありがとうございます。

社会福祉法人ポポロの会では、当法人の活動（障がい者福祉、グループホーム、障がい児療育支援、企業内託児所等）に関心のある皆様（個人・法人・団体等）からの寄付金の受付を行っております。

ご支援いただいた寄付金は、当法人のご利用者・児の活動・生活環境の向上、各事業所設備の充実、補修、備品入替、障がい者・児通所サービス事業所やグループホームなどの開設資金等として、大切に使用させていただきます。（使用用途を指定することも可能です）

皆様からの温かいお気持ちを励みに、「どんなに障がいが重くても、住み慣れた場所で生き生きと暮らせる地域づくり」に貢献できる法人を目指し、日々精進して参りたいと考えております。

多くの皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

◆ 寄付金控除（所得控除）

個人が特定寄付金を支出したとき、寄付金控除として所得金額から差し引かれます。

寄付金控除の算出式

$$\{ \text{その年中に支出した特定寄付金の額の合計額} \} - 2,000 \text{円} = \text{寄付金控除額}$$

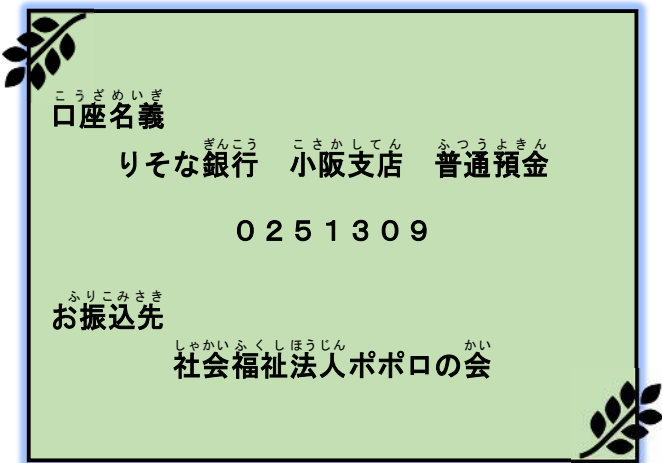
※注：特定寄付金の額の合計額は所得金額の40%相当額が限度です。

◆ お手続きについて

お振込み後、メールもしくは電話にて寄付お振込みの旨と、お名前、ご住所をご連絡ください。

寄付控除に必要な書類をお送りいたします。寄付先のご指定がある場合はその旨もお申し付けください。

お手数をおかけいたしますが、ご協力のほど、お願い申し上げます。



◆ ポポロの会とは

ポポロの会は、障がい者の「社会参加」と「働く場」を提供することを目的とし、1983年に活動を開始いたしました。2003年に法人格を取得し、現在は、八尾の水越を拠点に、芸術活動や農作業、菓子製造を中心とした自立支援、日中活動支援及び相談支援、生活介護、就労支援、グループホーム、発達障がい児支援の事業を実施しています。

ポポロの会 後援会主催

第4回 中高年の音楽会を開催しました。

50, 60 湊垂れ小僧、70 歳からの青春を
楽しむための音楽会 10月19日(日)に
約20名の参加者でお互い好きな曲を弾き語り、
時には皆でシングアウトして約4時間を大いに



楽しみました昼食は志紀うどんさんの美味しい
ライスカレーをいただき、歓談しながらあっと
いう間の4時間でした。

1、年会費

①個人会員 年会費 一口 2,500円 ②団体会員 年会費 一口 10,000円

※ 複数口の会費の場合は、何口(数)をお書き添えください。

2、♡ ご寄付 ♡

①グループホーム寄付金 一口 2,000円 ※ 振込用紙に「グループホーム寄付」とご記入下さい。

②里の風修繕等寄付金 一口 5,000円 ※ 振込用紙に「里の風へ寄付」とご記入下さい

3、年会費及び、寄付金の振込方法

ゆうちょ銀行 口座番号 : 00900-0-309215 口座名義 : 社会福祉法人ポポロの会 後援会

※ 指定振込用紙にて、ゆうちょ銀行の通帳又はカードから振込を行っていただくと手数料が
無料となります。現金でのお振込は手数料が110円がかかりますのでご注意ください。

◆お問い合わせ先◆ 社会福祉法人ポポロの会 後援会 (法人事務局内) TEL:072-940-3321

◎ 寄付金控除をご希望の方へ ◎

寄付金控除を受けるには、社会福祉法人への寄付が必要となります。寄付金による税制上の優遇
措置をご希望される方は、所定の手続きが必要となりますので、振込を行なう前に法人事務局までご
連絡を御願いたします。 法人事務局直通 TEL 072-940-3321

きぎょうしゆどうがたほいくじぎょう
【企業主導型保育事業】

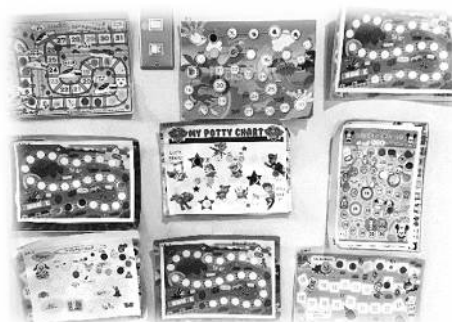
たくじしよ 託児所・バンビ

今回はバンビでのトイレトレーニングの方法や心掛けていることを紹介します♪
0歳児から排泄に対する働きかけはすでに始まっており、オムツ替えの時に「スッキリしたね。気持ち良くなったね。」と声を掛け、心地よさを伝えています。
1歳児は年上の子がトイレに座るのを見て、“ここでおしっこ、うんちをするんだ”ということを知ります。興味を持って自分でも座ってみるとおしっこが成功することもあります！子どもたちの『お～！でた～！』という表情はたまらなく可愛いです(^^♪
2歳児は少しずつトイレで排泄する習慣が身についていきます。活動の節目や寝起きにトイレに座ることを促していくと、ある日成功し、何度もその成功を積み重ねると、排泄する感覚をつかむことができます。そして次第にオムツにおしっこをすることが減っていきます。それに伴って短い時間から布パンツに履き替えて過ごし、徐々にその時間が延びてオムツを卒業するようになります。

バンビがトイレトレーニングで心掛けていることは、2つ！！
《無理強いしないこと！》《ネガティブな言葉(表現)は一切なし！たくさん褒める！》
トイレに行くことや布パンツを履くことを拒んでいたら無理に促しません。何度か色々な方法で誘いはしますが「やりたくなったらでいいよ」と伝え、本人の“する！”という気持ちを大切にしています。
パンツを履いていておしっこが出てしまったら子どもたちは不安になるでしょう。ですが失敗することで、パンツが濡れて気持ちが悪い感覚を知り、『次はこうしよう』と子どもたち自身が感じるためには必要です。その為、「大丈夫だよ。伝えてくれてありがとう。いつも頑張っているね。パンツに挑戦してカッコいいね。また一緒にトイレに行こうね。」など、安心できる言葉掛けとたくさん褒めることを大切にしています。



今年度、バンビではシール表を取り入れました。1、2歳児さんも個々に合わせた目標を設定し、出来たらシールを貼ります。シールが溜まったら皆の前で表彰され、ご褒美のメダルや手裏剣をもらいます♪子どもたちはシールを貼るためやご褒美に向けて、おしっこをしたり、トイレに10秒間座ったり、自分でズボン履いています。そして何より、誰かと一緒に何かを頑張ることで刺激を受けたり、皆で嬉しさを共有することが出来て、毎日イキイキとトイレトレーニングをしています(*^^*)



放課後等デイサービス事業 どれみ・かのん・タクト

小学校高学年から中学生の児童が通うかのんでの『かのん通貨』を使った取り組みについて紹介します。

普段から子どもと接していて子ども達が自ら物を買う経験が少ないのではないかと感じた職員の発案でかのんで使えるお金『かのん通貨』を作りました！いい事をしたら言葉だけではなく目に見えてわかる物を作りたいという思いも込めて、3年ほど前からこの取り組みを始めました。



かのんでの昼食の準備のお手伝いや、お友達に対しての優しい行動などに対して『かのん通貨』を渡しています。『かのん通貨』を使って職員が持ち寄ったぬいぐるみや寄付でいただいたカードゲームを購入することができます。また児童の考案でタブレットの使用時間の延長料として通貨を支払うこともできるようになりました。

この取り組みを始めると『かのん通貨』をもらうために、加算対象となりそうな行動をするという子どもたちが多かったです。職員が見ていないところでもその行動が継続されていることも増え、子ども達の成長を感じます。『かのん通貨』で買いたいものがあるけれど使い過ぎていて買えなかったりする経験を重ねていき、購入時に本当に欲しい物なのかよく考えるようにもなりました。残金を計算して我慢して通貨を貯めたりと、お金の使い方の練習にも繋がっています。



その中でも特にいいなと思った事ですが、初めは一人の職員が児童のいい所や頑張っていたところをシートに記入し、その数を『かのん通貨』に変換し渡していましたが、職員か

らの提案で自分の頑張ったところを自分で記入してもらうようにしました。それにプラスして基本給という制度も導入しました。基本給は月の上旬と下旬に一律で千円の支給です。最近子ども達自身で自分の行動を振り返りながら記入したり、他の人のいい所や頑張っていたところも記入したりすることも増えて、いい活動になっています！今後も続けていこうと思います。



ぼうさいくんれん
～防災訓練～

あさばん ひ こ きび ひ かんそう はだ てい
朝晩めっきり冷え込みが厳しくなっており、冷えと乾燥でお肌のお手入れが大変な季節になってきた今日この頃です。乾燥の時期にもう1つ気をつけておかなければいけないのが火事です。里の風も気を引き締めて防災対策に乗り出さなくては！ということ、去年の11月28日に防災(避難)訓練を実施しました。今回は震度5の地震が発生し、その影響で厨房から火災が発生したと想定して訓練を実施しました。八尾市消防局からも4名の消防士さんと1台の消防車が来てくれました。まずは地震を知らせるために施設の各部屋のPCやタブレットをネットワークで繋ぎ緊急地震アラートを流せるようにセッティング。10:30にアラートを流し訓練スタート！アラートが聞こえたら机の下に隠れたり、頭や手をクッションなどで守ったりしながら揺れが収まるのを待ちます。沢山の利用者さんがいる中で、この初動でどれだけ利用者さんや職員の身を守る行動をとれるかが鍵ですね。その後は厨房からの火災で避難開始です。この避難行動はこれまで何度も繰り返し訓練してきているので流石に慣れたものです。中でも託児所バンビのちびっ子たちは、毎月訓練を行っていることもあり一番上手に避難ができていました。避難訓練の後は水消火器を使った消火訓練も行いました。今回は消防士さんの粋な計らいで、バンビのちびっ子たちを消防車に乗せてくれたり消火訓練に参加させてくれました。消火器を初めて使ったちびっ子たちは「もう一回！」と何度もせがんだり、消防車に乗って笑顔で写真を撮ったり、とても楽しそうに参加してきていました。また、職員に防災についてのアンケートも行いました。

ぼうさい かん かだいやまづ ひじょうじ さいがいじ そうき ぎょうむ さいかい けいぞく
防災に関しては課題山積みです。非常時や災害時に早期に業務を再開し継続



- ・災害はいつ起きてもおかしくない、仕事以外では防災ポーチ(毎日持ち歩ける量を自安に、外で数時間・1日過ごせるアイテム:簡易トイレ・マスク・簡単ブランケット・絆創膏・飴・笛等)を持ち歩いています。
- ・地震・火災によって避難訓練の状況が変わるので、利用者と職員も焦らないで行うことを意識している。
- ・避難場所、避難経路を世話人と職員が把握しておく必要がある。
- ・消防隊員の方にかのんに来ていただいた防災訓練では、児童と一緒に避難の仕方や消火器の使い方体験ができていい経験だった。

ぎょうむけいぞくけいかく さくてい じねんど ぎむづ りようしゃ みな あんしん
するための業務継続計画(BCP)の策定も次年度から義務付けられます。利用者の皆さんが安心して地域生活を送れるように、私たちが一緒に考えていかなければならない重要なことでもあります。これから一つ一つ課題を整理していき安全・安心な地域づくりの一翼を担っていけるよう頑張りたいと思います。

さいご ぼうさいくんれん きょうりよく しょうぼうたい みな
最後に、防災訓練にご協力いただきました消防隊の皆さん、ありがとうございました。

【個別療育「ステラ」令和6年度 募集のお知らせ】

「ステラ」では、発達遅延等の理由により特別な支援を必要とする未就学児への個別療育を行っており、令和6年度の募集を行っています。詳しくは「ポポロの会」ホームページをご覧ください。

個別での利用相談も受け付けております。

☆申し込み・問い合わせ

〒581-0017 八尾市高美町 5-6-23

社会福祉法人ポポロの会 ステラ

TEL : 072-999-7731 Fax : 072-999-7732



【発行人】関西障害者定期刊行物協会 大阪市天王寺区真田山町二丁目一 東興ビル四階 《定価五〇円》

1984年8月20日 第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6の日) 発行

★発達障がいに関する学習会★

毎月第3木曜日に伊丹昌一先生(梅花女子大学 心理こども学部 心理学科教授)をお迎えし、学習会を開催しています。

《日時》令和6年1月18日(木) 19:00～

事例「自己肯定感を高める関わり方と、中学進学に向けて今できること」
小学6年生女兒

※内容の変更がある場合はホームページでお知らせします。

《場所》八尾プリズムホール 4階研修室

《費用》参加費無料・資料代500円

《主催》発達障がいの会・八尾/社会福祉法人ポポロの会

《お問い合わせ》社会福祉法人ポポロの会 里の風 TEL : 072-940-3321

※ お申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

どなたでも自由に参加できます



社会福祉法人ポポロの会
〒581-0856 大阪府八尾市水越2-8-1
TEL 072-940-3321 FAX 072-940-3322 Mail : office@popolo.or.jp

<https://popolo.or.jp/>

ポポロの会

検索